



Nippon Steel Eco-tech Corporation

日鉄環境株式会社 会社案内

Corporate Profile

水とともに産業・社会の発展を支え、人々を幸せに



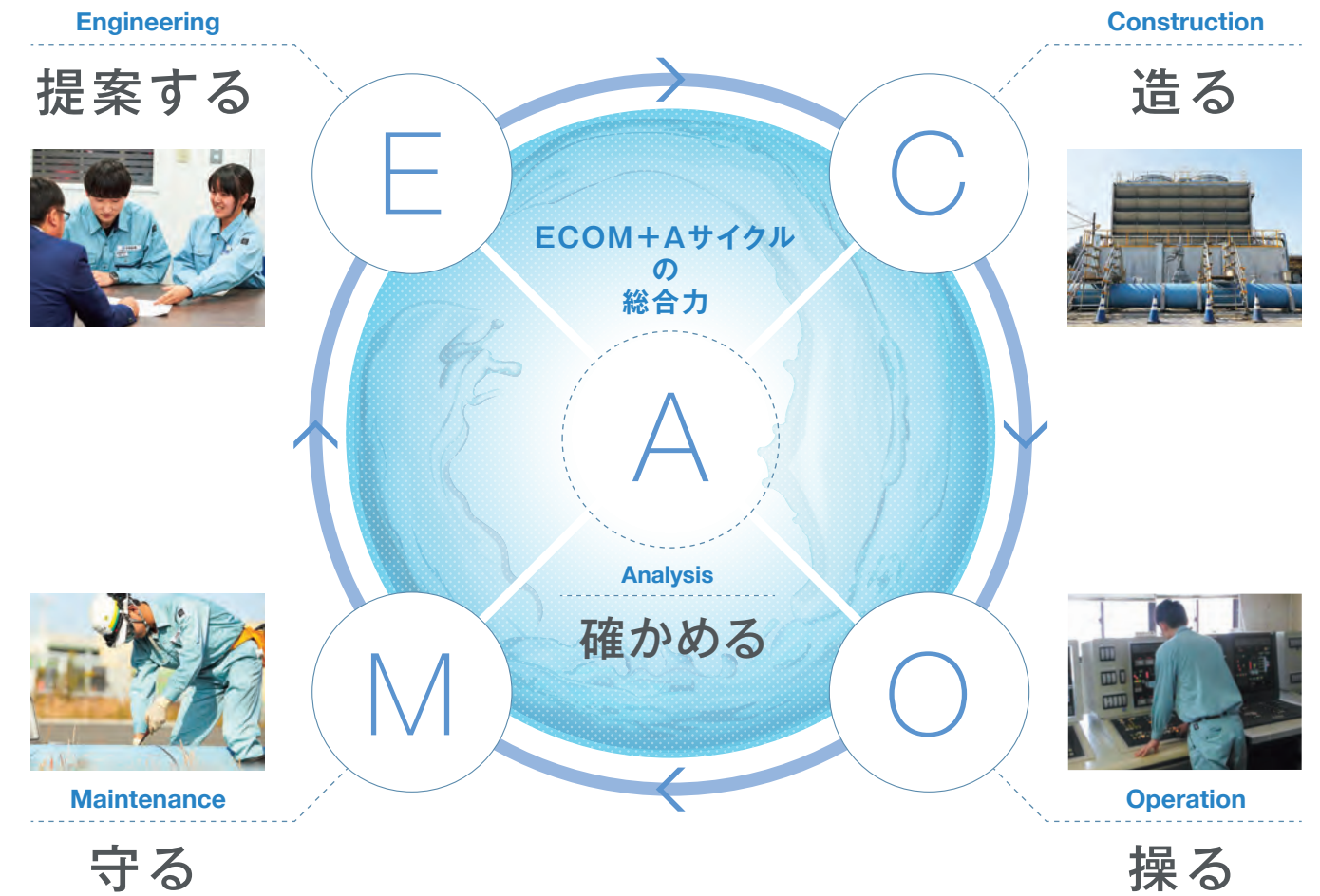


水とともに産業・社会の発展を支え、人々を幸せに

INDEX

日鉄環境の水処理一貫体制	4
プラント	6
薬品	8
水道土木	10
操業管理&設備保全	12
浚渫・洗浄	14
分析	16
当社が目指すトータルソリューション	18
研究開発	20
人材育成	21
トップメッセージ	22

ものづくりを支える 水のトータルソリューション企業です。



水処理一貫体制

ECOM+Aサイクル

調査・企画・設計から建設、操業、設備保全まで
一貫した総合的な水のソリューションを提供します。

日鉄環境の水処理一貫体制

私たちは日本製鉄グループ企業として、半世紀にわたり鉄づくりにおける水処理これまで培ってきた経験を基に、水に関する総合的な課題解決のお手伝いをい鉄鋼にはじまり、今日では化学・製紙・食品等様々な事業分野の製造工程から排出

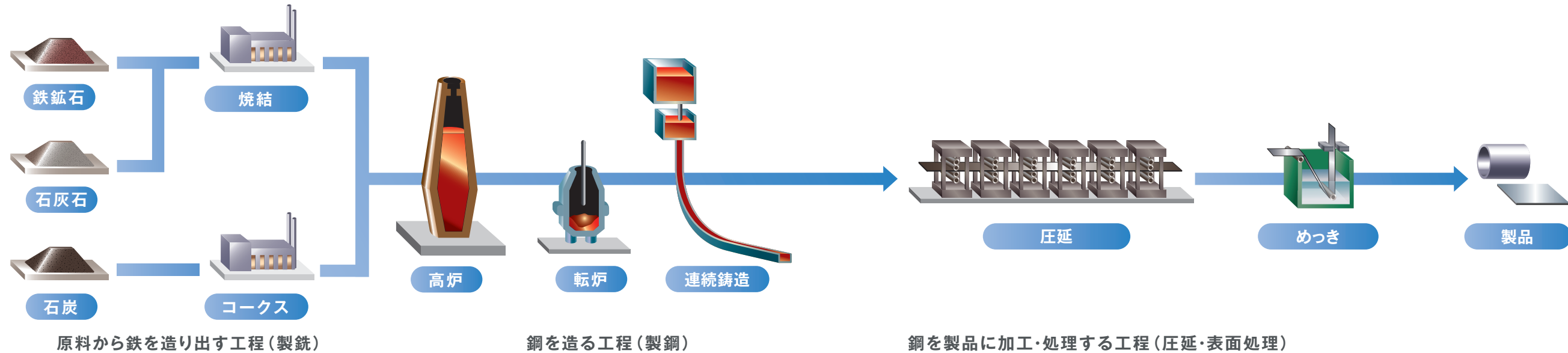
を一貫して担ってきました。たします。

される水を先端のプロセスを駆使して浄化し、環境負荷低減を実現しています。



製鉄プロセスにおける水処理の例

鉄を1トン作るのに約200トンの水が必要といわれていますが、その約90%以上はリサイクルされています。私たちは、高温で腐食が起こりやすい環境下などにおける給排水処理技術を磨いてきました。





水処理課題の解決策を「調査・企画・設計」し提案

プラント

各種工場排水への最適な提案および技術を提供します。

Process flow chart

調査	お客様の水処理設備の課題・ニーズに対し、当社独自の作業目線からの調査、必要な分析や試験による最適な提案
設計	メンテナンス性重視のコンパクト設計による最適な設備を提案
施工	あらゆる現地状況に応じた施工計画を立案し、安全最優先で高品質なプラント建設を実行
アフターフォロー	納入後、定期的なアフターフォローによる課題抽出・改善提案、迅速なトラブルシューティング

ECOM+A体制での強み 水処理プラントの高効率化・ コンパクト化を追求し生産性向上に貢献

超高速凝集沈殿処理 「アクティブフロ」

必要面積の削減、土建工事を含めた
短工期化を実現

アクチサンドとドラフトチューブ（高効率接触構造）により、従来の凝集沈殿装置と比べ20～50倍の処理速度を実現。装置の小型化により、従来の1/5～1/20の敷地面積で設置が可能です。



二相式活性汚泥法 「バイオアタック®」

従来の活性汚泥法の常識を超える
BOD除去速度を可能とした余剰汚
泥発生量の少ないバイオリクター

生物処理設備の省スペース化・既存設備の
BODおよび油分負荷増対策を実現します。



「エコプリマ」

有価物の濃縮・回収・廃液の減容化をエネルギー効率よく実現します。



「マイクロフロート」

加圧タンク不要の新しい浮上分離装置です。



「スキット®」

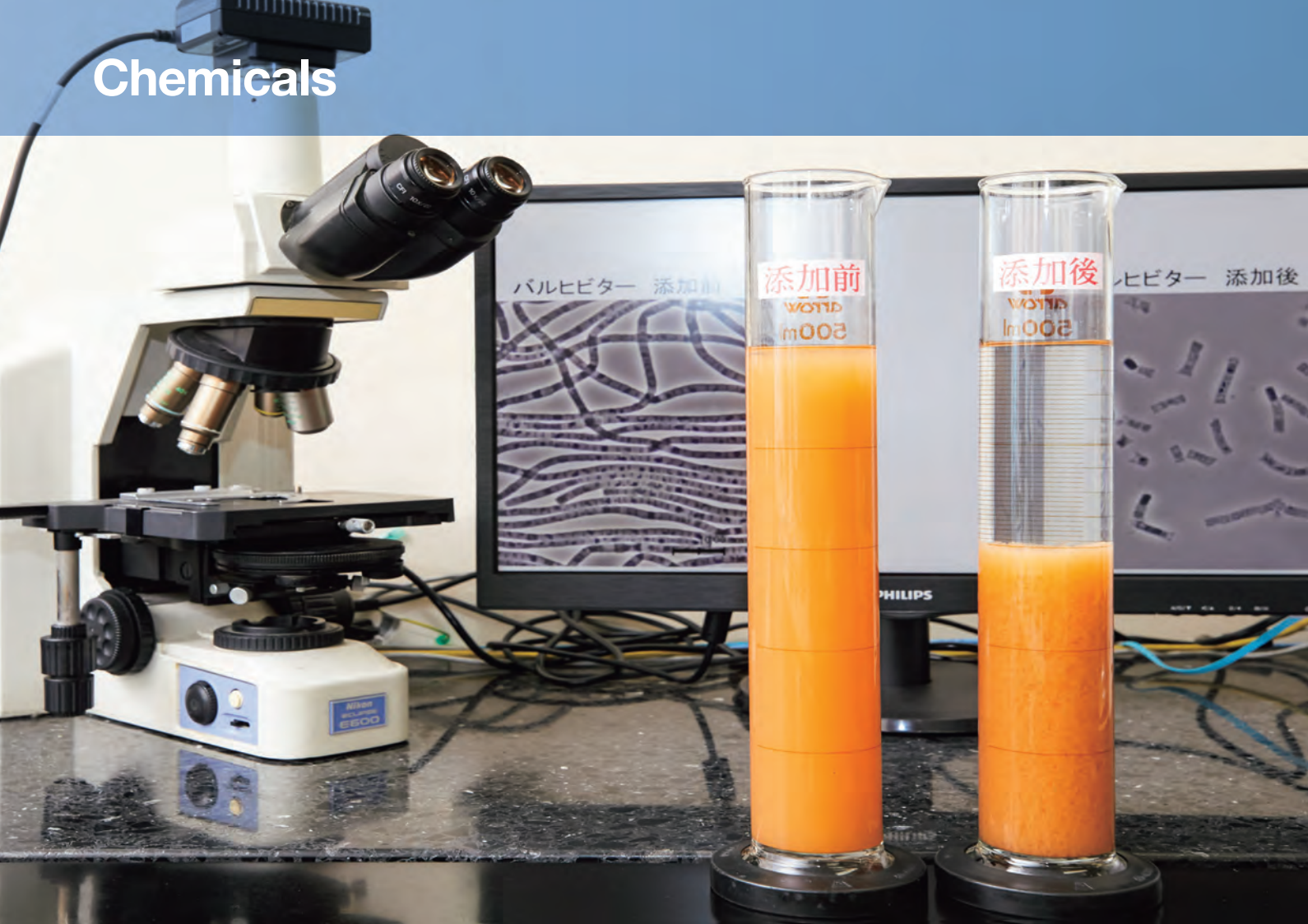
汚泥を造粒させることにより従来にない沈降分離速度による省スペース化を実現します。



Solution



日鉄環境株式会社
HP



水処理の課題解決、操業改善につながる薬剤を提供

薬品

操業の障害をミニマイズする水処理薬剤を開発し、提供します。
操業目線での現場課題の抽出と、分析技術を駆使した薬剤開発が特徴です。

Process flow chart

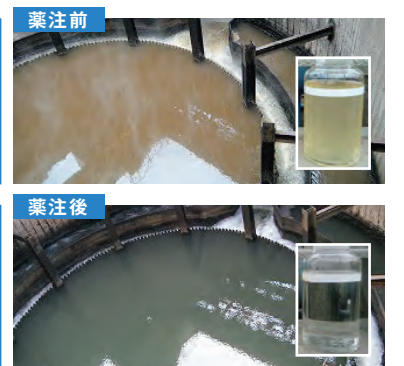
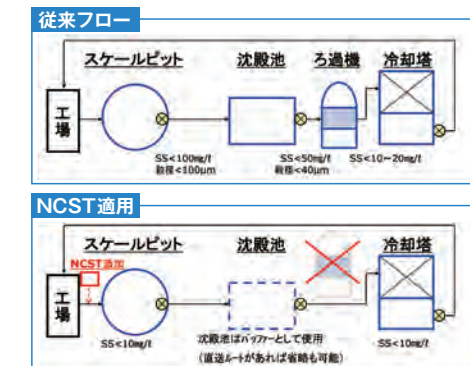
調査	操業現場の課題を抽出し、薬剤開発の可能性を調査
開発	分析技術を駆使した薬剤開発
試験	実排水を用いた試験 (実排水採取→ラボ試験→現場試験(短期・長期)→実用化) により最適な薬剤を提案
アフターフォロー	納入後の継続的な操業調査により安定操業・品質向上に寄与

ECOM+A体制での強み 水処理操業経験と高度な分析技術を駆使した 独自開発薬品により操業課題を解決

超高速凝集沈殿 「NCST®」

沈殿池、ろ過機不要の
省プロセス処理を実現

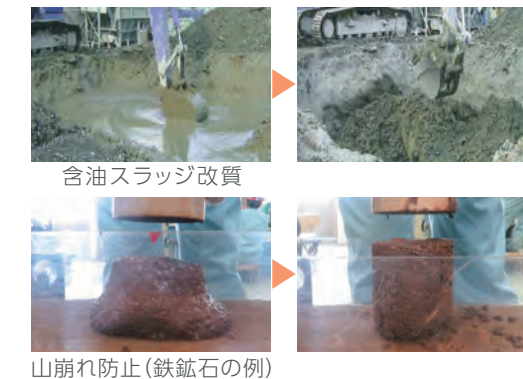
スケールピットで粗大スケールと微粒子および油分の沈降分離が可能となります。スケールピット出側で水質が大幅に改善し、後段の沈殿池、ろ過機等の処理が不要となります。



高流動性泥状物の改質 「NSドライ®」

散布・混合するだけで
簡易に泥状物の改質を実現

大量の水分を含む鉄鋼原料や各種水処理設備から発生する含油スラッジに添加することで流動性が低下し、浚渫・運搬が容易となります。



Solution

other

冷却水、ボイラ水処理薬品や活性汚泥処理用の薬品など一般水処理薬品もご提供しています。



中和・化学反応による悪臭成分緩和 「デスマル®」

分析技術を駆使して臭気に応じた
薬剤を提供します。

製鉄所におけるコークス工場タール臭や水処理設備で発生する様々な臭気に対応した薬剤を提供します。



バルキング抑制剤 「バルビビター®」

トラブルに対応した薬剤を
選定・提供します。

水処理設備のトラブル原因を調査し、最適な薬剤を選定することで早期に問題を解決します。



バルキングが発生した活性汚泥への薬剤添加例



日鉄環境株式会社
HP



水道インフラ健全化による工場安定操業への貢献

水道土木

水を知り尽くした当社ならではの総合力を発揮し、施工はもとより、土建設計、調査・試験、技術開発まで対応します。診断～計画立案～施工まで一貫対応することで、工場の安定操業に貢献します。

Process flow chart

調査	現状把握をベースに腐食・劣化状況を予測 (マスタープランの適正運用)
設計	客先およびメーカーと設計協議を行い、構造物の計画・設計 (構造計算、図面化)、配管設計(水理計算、配管強度検討、図面化)や 水道使用機器選定を実施
施工	省力化施工による安価化に貢献 環境に配慮した築造(スラグ水和固化体の活用)
補修	操業に影響を与えない補修方法の実行

ECOM+A体制での強み 水処理のエキスパートとしての 保全・整備ソリューションの提供

修繕計画・管理

設備履歴を踏まえた 維持管理計画の策定

図面情報と維持管理情報を一元管理し、配管更新計画の策定や効率的な維持管理に活用できるマネジメントサイクルを創出します。



調査技術

補修時間短縮による操業効率 最大化支援

埋設配管の漏水補修で最も労力を必要とする漏水箇所を確実にピンポイントで検知します。掘削範囲の削減による工期短縮と安価化を実現します。



配管更新技術

既設配管を活用した更生工法を導入 することで配管の長寿命化を実現

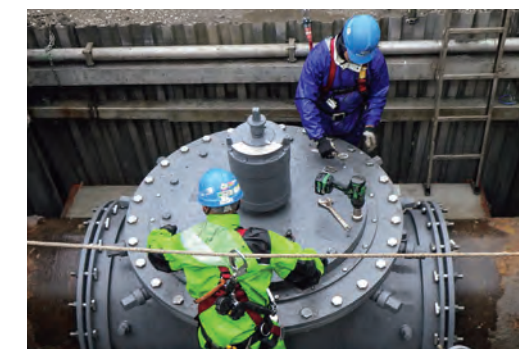
老朽化した埋設配管に更生材(熱硬化性樹脂)を挿入し、加熱圧着硬化させることで新しい管路を既設内に作り出す工法内面更生技術や火気レス継手などを積極的に導入しています。



漏水補修技術

操業休止不要の工法提案

通水状態で分岐工事・弁設置を行うことで、断水することなく、漏水補修を行います。



Solution

topics

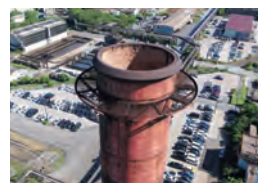
水道土木事業に加え、
技術開発を行っています。



建材開発をサポートする
構造試験



水和固化体(スラグ)の有効活用



ドローンを活用したインフラ
設備点検



日鉄環境株式会社
HP



操業管理&設備保全

設備の操業と保全の確実な実行で工場の安定操業に貢献します。

Process flow chart

操業・整備計画の立案	設備・操業の特性に応じた運転・点検・修繕の計画を立案
点検・整備とそのデータ収集	計画に基づいて、運転・点検・監視・修繕を実行
データの傾向管理・分析	重要指標の傾向を管理し、早急に異常を発見
処理条件、設備等の改善	状況に応じて操業条件や浚渫・整備計画へ反映する他、不測の事態にも迅速に対応

ECOM+A体制での強み 水処理一筋50年の経験と最新技術の融合

一貫した操業管理

50年以上の操業経験と、運転・点検・整備・浚渫・分析・技術の部門連携による一貫した操業管理により、工場の安定操業を支えます。



水道技術スタッフによる課題解決

生産形態の変更や設備改善など様々な課題に対して、一貫した操業管理で培った水処理技術・設備技術を駆使してお客様の改善ニーズやお悩みにお応えします。



最新技術を駆使した業務効率化と管理レベル向上

水処理技術と最新のIoT技術を融合させ、水処理設備の操業管理レベル向上と業務効率化に取り組んでいます。

- 例)
- 点検記録のタブレット入力、傾向管理の可視化
 - センサーによる設備のリアルタイム監視
 - 予兆管理による設備トラブルの回避
 - 現場作業、設備等の遠隔監視



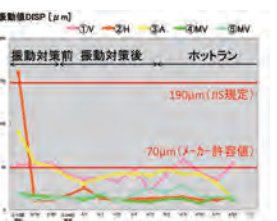
Solution

other

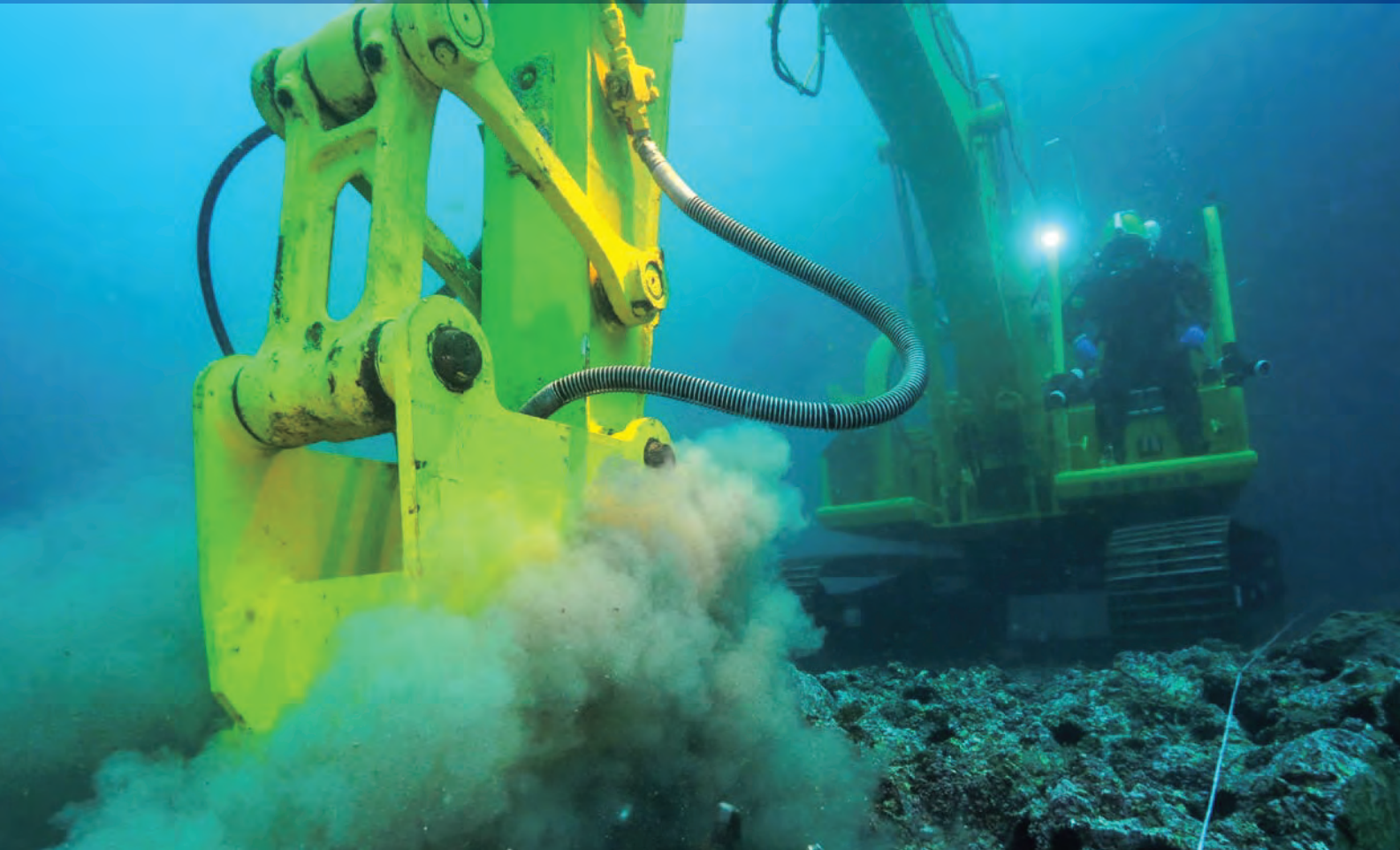
製鉄所で培った経験と技術により官公庁の水処理施設の維持管理にもご採用いただいています



実用例 設備トラブルの予兆管理



日鉄環境株式会社
HP



※技術協力：渋谷潜水工業

見えない状況を可視化し、元の性能を取り戻す技術力

浚渫・洗浄

浚渫・洗浄の基本業務サイクルを確実に実行し計画保全を実現します。

Process flow chart

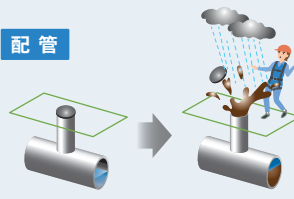
調査・計画	詳細な調査（堆積物状態・堆積物の性質）に基づき予算投入優先度を提案
浚渫・洗浄	迅速・安全・確実に堆積物を除去 積極的な新技術の導入
後処理	浚渫回収物を高い水処理技術で 効率的に固液分離
改善	トラブル時の緊急対応に加え 原因究明と恒久改善案を提案

浚渫・洗浄の必要性

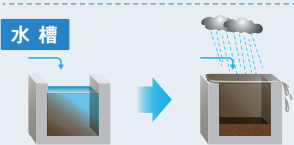
配管内や水槽内の堆積物を適切に処理することで設備の持つ本来の機能を取り戻すとともに人身事故や環境事故を未然に防ぎます。

人身事故 環境事故 生産停止

配管



水槽



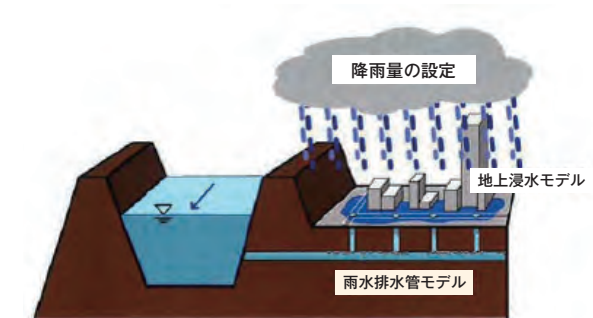
ECOM+A体制での強み

浚渫・洗浄の重要性を知る私たちだから提供できるソリューション

設備点検基準の標準化と補修計画の提案

予算投入優先度と投資効果を明確にした提案を実施

様々な調査技術とシミュレーション技術を活用したデータ管理でリスク評価・予測を実施します。



Solution

新技術の導入、新工法の開発

工期短縮、コスト削減を目指した新技術の導入、新工法の開発

水中バックホウと当社の水処理技術を活かした堆積物固液分離技術で止水レス浚渫を実現しました。



topics

その他積極的に新技術を導入しています。



管径に合わせたピグ洗浄



水中浚渫工法導入で管内に水がある状態での堆積物回収を実現

無人化の技術の導入

危険作業等の3K作業を安全かつ確実に実施

ロボット導入により浚渫作業を無人化することで、高pH環境など高リスク環境下の作業も実現しました。



タンク洗浄

石油系油・石炭系油タンクの内部開放点検を安全に行うためのタンク洗浄の提供

石油系油・石炭系油タンクは火災・爆発、有毒ガスの発生など危険性が高い作業となります。当社では業界トップレベルの安全対策・洗浄技術により作業を確実に実行します。



日鉄環境株式会社
HP



水事業の操業、設備保全、薬品開発をデータ解析の側面から総合的に支援するスペシャリスト

分析

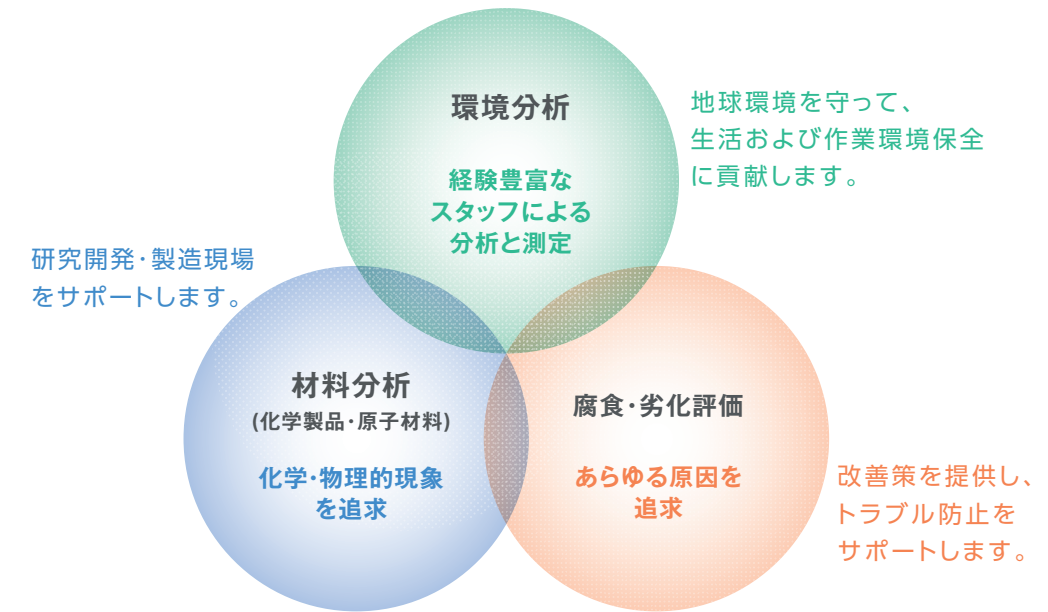
環境分析・化学分析、解析技術は、ECOM体制の中でほかの事業部門と連携することによりセンサー的役割を果たしています。

Process flow chart

調査・企画・設計	分析結果を基にした最適なプロセスの検討・設計・提案
製作・建設	要求品質に応じて最適な材料選定をサポート
操業管理	迅速な分析、データ解析により異常を素早くキャッチ
設備保全	設備トラブルなどの原因究明と対策の提案

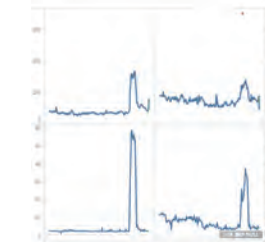
ECOM+A体制での強み 見えないものから価値ある情報を発信

お客様の課題を理解し、分析技術を駆使して最適なソリューションを提案



環境分析（トレンド管理）

設備の運転には、定常的なデータ採取によるトレンド管理を行ない、常に同じ性能を維持していることを確認して安定操業に貢献しています。



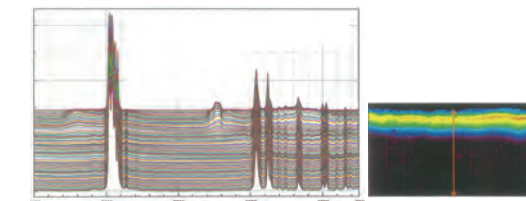
イオンクロマトグラフィー
水中イオン成分を分析

Tableauによる経日データ推移

材料分析（解決策提案）

樹脂製品表面異常状態を化学的に解明し、原因を明らかにすることで、製品製造をサポートします。

- ・表面に酸化防止剤の存在を確認
- ・酸化防止剤の深さ方向濃度分布解析
- ・製品成型加工条件のミスマッチと特定



脂製品表面から深さ方向の赤外分光スペクトル

特定成分(酸化防止剤)のイメージングデータ

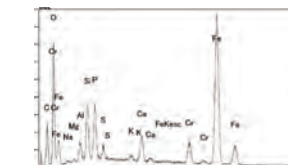
腐食・劣化評価（微生物腐食）

例えば下水処理場のSUS製チェーンの腐食、脱落について、破損部位の状態および劣化生成物の分析データから原因を特定します。

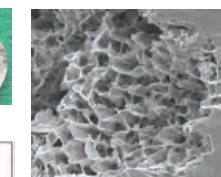
- ・状態観察から局所的破損を確認
- ・劣化生成物(錆)の成分から、微生物由来元素を検出。環境水から硫酸化細菌を検出
- ・微生物を原因とした腐食と特定



脱落部品（局所的減肉）



錆の元素分析

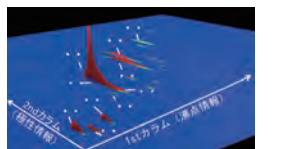


微生物腐食の特徴
細菌による選択的溶解が生じたスケルトン状腐食

Solution

other

多成分タールの網羅分析



タール成分の3次元解析データ



GCxGC-TOF/MS

高温・高圧特殊環境下材料試験



オートクレーブ浸漬試験機

その他、分析事例および保有機器はQRコードからHPでご確認いただけます。



日鉄環境株式会社
HP

お客様の期待を超えるサービスを提供します

当社が目指すトータルソリューション

私たちは、課題発掘から対策立案・実行まで一貫して推進できる強みをさらに強化し、お客様から信頼されるパートナーとして、水処理のトータルソリューションを提供します。

操業改善につながる
プラント・薬品提供

プラント・薬品

- 排水実態に応じた最適プロセスと薬注方案の提案と提供
- プロセスの効率化に資する薬品・薬注システムの開発と導入
- お客様目線での中長期設備投資計画の提案と実行

水道土木

- 設備の劣化診断およびメンテナンスデータの蓄積
- 緊急時の機会ロス低減に資する応急補修技術の開発と提供
- 設備履歴を踏まえた維持管理計画の策定と実行

水道設備の
補修更新

日々の水質状況の
監視、機器管理

操業管理&設備保全

- 遠隔管理システムの導入による効率的操業・設備監視
- IoTを駆使した点検の効率化と設備の常時監視化
- 水道設備の能力維持に資する先進の浚渫・洗浄技術の開発と推進

分析

- 最適な分析による現場実態の正確な把握
- 分析結果を踏まえた操業現場への迅速なフィードバック
- 正確な分析技術を駆使した薬品・新規プロセスの開発

操業データの
迅速かつ
正確な分析



課題発掘と対策立案

安心・安全・安価な操業・
設備保全の一貫提供

水を通してお客様のものづくりを支えるパートナーとなることを目指します。



日鉄環境株式会社
HP

当社が目指すトータルソリューション

研究開発

各種技術領域の先進性を追求するとともに、技術領域の枠組みにとらわれない融合的なソリューション技術の開発を行っています。

プラント・薬品

Plant / Chemical

豊富な現場経験と理論(物理学・化学・微生物工学等)に基づいた新技術、製品の開発

水道土木

Civil Engineering

先進技術を用いた調査・破壊試験・シミュレーションを駆使して、水道インフラの安全・安心を守る新技術工法を開発



維持管理工法の開発

- 効率的かつ安全な浚渫工法の開発 (ロボット技術・IoTによる無人化等)
- シミュレーションによる冠水リスク評価

操業管理&設備保全

Operation & Maintenance

幅広い分野で化学物理現象を追求し、データに基づいて様々な物質の状態を明らかにすることで高度な研究開発を支援

分析

Analysis

当社が目指すトータルソリューション

人材育成

多様な社員の能力を活かす人材育成に取り組みます。

当社では人材こそが事業活動の礎であるとの認識のもと、教育・研修機会の拡充をはじめ、社員一人ひとりの成長を支える様々な機会の提供に努めています。

多様な人材育成メニュー

マイスター制度

卓越した技術・技能をもった社員(協会社含む)をマイスターとして認定し、若手や中堅社員の育成や職場の技術技能レベル向上に注力するとともに、その熟練の技術・技能・ノウハウ・マインドの伝承に努めています。

資格取得奨励

業務に関連する専門的な資格取得を奨励。通信教育制度を設け、資格取得をバックアップします。

主な奨励資格

- ・技術士 ・管工事施工管理技士 ・衛生管理者 ・建築士 ・電気工事施工管理技士 ・建設業経理士 ・環境計量士 ・下水道技術検定
- ・知的財産管理技能士 ・電気主任技術者 ・臭気判定士 ・ネットワークスペシャリスト ・建築施工管理技士 ・測量士 ・情報セキュリティスペシャリスト ・建築整備士 ・コンクリート主任技士 ・品質管理検定 ・土木施工管理技士 ・CAD利用技術者 ・ITパスポート ・公害防止管理者(水質、大気、騒音、振動、ダイオキシン)

水道操業・整備研修センター

操業・整備の現場における人材力の強化を目的として、新入社員から若手・中堅社員を対象に、「水道操業・整備の基礎となる原理・原則を、現物を見て・触って・自ら考え、修得する」をコンセプトに、道工具実習、安全性向上(研修内容に沿った危険体感等)、モチベーションアップメニューも織込み、水道操業・整備のプロフェッショナルを育成する全社的な研修拠点です。



研修センター外観(所在地:君津市内)

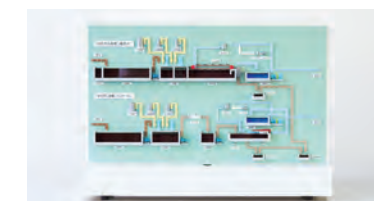


講義(座学)研修

豊富な教材群

教材紹介

設備構造や水処理フローをより効果的に学ぶため、ポンプ等のカットモデル・水処理プラントの縮小模型を使って模擬体験をします。



加圧浮上処理設備模型



250A電動仕切弁カットモデル



渦巻き多段ポンプカットモデル



加圧式濾過機模型



ポンプ分解点検実習



電動機分解手入れ実習

Message

水とともに産業・社会の発展を支え、人々を幸せに

当社は日本製鉄グループの水処理中核会社として、水道・建設・分析の各技術分野で卓越した技術を持ち、各々の技術を有機的に統合させ、水環境に関わるトータルソリューション企業です。

「水とともに産業・社会の発展を支え、人々を幸せに」を企業理念として掲げ、水処理一貫体制【ECOM+A】により長年培った技術を基に、お客様が抱える課題に真摯に取り組んでまいりました。今後またゆまぬ技術革新を続け、水を中心とする環境ビジネス分野における、ベストパートナー企業を目指します。



代表取締役社長

松村 武彦

Corporate philosophy

基本理念 | basic principle

水とともに産業・社会の発展を支え、人々を幸せに

経営理念 | Management philosophy

誠実な人づくりを礎に、たゆまぬ技術革新を通じ、お客様の期待を超える製品・サービスを提供します

私たちの道しるべ | Our signpost

- ▶ 果敢に挑戦し やり遂げる意志
- ▶ ルールを守り 迅速・誠実に行動
- ▶ 個性・活力あふれるチームワーク



概要

社名	日鉄環境株式会社
創業	1970年9月4日
資本金	5億円
売上高	331億円(2023年3月期)
従業員	1,421名(2023年4月1日付)
代表取締役社長	松村 武彦(まつむら たけひこ)
主要法人株主	日本製鉄(74.2%)・不動テトラ(14.8%)・ 日鉄ケミカル&マテリアル(10.0%)・自社(1.0%)
主要取引銀行	みずほ銀行・三菱UFJ銀行

沿革

1970.09	環境エンジニアリング(株) 設立(資本金1億円)
1972.12	資本金2億円に増資
1975.12	資本金4億円に増資
1977.04	不動建設(株)整備事業部門の営業権を譲り受け、君津・北九州・大分に支店を設立
1979.06	不動建設(株)より新日本製鐵(株)へ100,000株譲渡
1979.08	新日本製鐵(株)に対し第三者割当増資100,000株 主要株主構成(不動建設66.6%、新日本製鐵22.2%) 資本金4.5億円に増資
1981.09	不動建設(株)より新日本製鐵(株)へ295,000株譲渡(新日本製鐵(株)筆頭株主) 主要株主構成(新日本製鐵55%、不動建設35.9%)
2002.04	東北・名古屋・大阪営業所開設
2006.10	(株)新日化環境エンジニアリングとの合併により、社名を「日鉄環境エンジニアリング(株)」に変更 新日鐵化学(株)の資本参加(10%) 主要株主構成(新日本製鐵49.5%、不動テトラ(旧不動建設)38%、新日鐵化学10%)
2007.06	北海道営業所開設
2008.03	個人株主より新日本製鐵(株)へ25,000株譲渡 株主構成(新日本製鐵52%、不動テトラ38%、新日鐵化学10%)
2009.04	名古屋支店設立
2009.09	釜石試験分析センター開設
2009.12	(株)不動テトラより自己株式取得(50,000株) 株主構成(新日本製鐵52%、不動テトラ33%、新日鐵化学10%、自社5%)
2011.03	(株)不動テトラより自己株式取得(50,000株) 株主構成(新日本製鐵52%、不動テトラ28%、新日鐵化学10%、自社10%)
2011.06	九州営業所開設
2011.07	(株)J-Bio21(当社100%子会社)吸収合併
2012.02	(株)不動テトラより自己株式取得(30,000株) 株主構成(新日本製鐵52%、不動テトラ25%、新日鐵化学10%、自社13%)
2012.10	(株)日鉄ウォーター(当社子会社)吸収合併 資本金5億円に増資 株主構成(新日鐵住金(旧新日本製鐵)64%、不動テトラ25%、 新日鐵住金化学(旧新日鐵化学)10%、自社1%) 社名を「日鉄住金環境(株)」に変更
2014.03	(株)不動テトラより新日鐵住金(株)へ102,000株譲渡 株主構成(新日鐵住金74.2%、不動テトラ14.8%、新日鐵住金化学10%、自社1%)
2015.07	(株)環境エンジニアリングサービス(当社100%子会社)吸収合併
2018.04	鹿島支店設立
2019.04	社名を「日鉄環境(株)」に変更
2021.04	関西支店設立 支店統合 東日本支店(君津支店・鹿島支店)、九州支店(北九州支店・大分支店)

主な事業免許

建設業許可	大臣許可(特般-1)第5285号
建設コンサルタント	建04第4327号
測量業者登録	登録第(5)-26424号
下水道処理施設維持管理登録	(8)処31-072
環境計量証明事業所登録	
	「濃度」 岩手県 千葉県 福岡県
	「特定濃度」 福岡県
	「音圧レベル」 岩手県 福岡県
	「振動加速度レベル」 岩手県 福岡県
産業廃棄物収集運搬業	千葉県 福岡県 大分県 和歌山県
産業廃棄物処分業	大分市
特別管理産業廃棄物運搬業	福岡県 大分県
特例浄化槽工事業	福岡県 大分県
浄化槽保守点検業者登録	千葉県 千葉市 船橋市
水質検査機関	厚生労働省
建築物飲料水水質検査	岩手県 福岡県
特定計量証明事業(ダイオキシン類)	(独)製品評価技術基盤機構
ISO登録実績	ISO14001 ISO9001

拠点所在地

水ソリューション事業本部	〒299-1141 千葉県君津市君津1番地	TEL 0439(52)2919	FAX 0439(55)6300
建設事業本部	〒299-1141 千葉県君津市君津1番地	TEL 0439(52)1288	FAX 0439(55)1215
分析ソリューション事業本部	〒105-0022 東京都港区海岸一丁目9番1号	TEL 03(6771)7550(代)	FAX 03(6771)7559
支店 東日本支店	〒292-0835 千葉県木更津市築地1番地1	TEL 0438(80)2855	FAX 0438(80)2860
支店 鹿島地区	〒314-0014 茨城県鹿嶋市光3番地(LK協力会社統合事務所内)	TEL 0299(83)0840	FAX 0299(83)0850
支店 九州支店	〒804-0001 福岡県北九州市戸畑区飛幡町2番2号	TEL 093(288)2100	FAX 093(288)2103
支店 大分地区	〒870-0902 大分県大分市大字西ノ洲1番地	TEL 097(558)0253	FAX 097(558)7502
支店 名古屋支店	〒476-0015 愛知県東海市東海町4丁目70番地の1 公園クラブ3F	TEL 052(603)1488	FAX 052(603)8444
支店 関西支店	〒640-8555 和歌山県和歌山市湊1850番地	TEL 073(407)2050	FAX 073(407)2052
営業所 大阪営業所	〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1丁目6番6号	TEL 06(6443)6625	FAX 06(6443)6624
営業所 東北営業所	〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院2-1-11 プレシーザ仙台ビル3F	TEL 022(395)8731	FAX 022(395)8732
営業所 名古屋営業所	〒476-0015 愛知県東海市東海町4丁目70番地の1 公園クラブ3F	TEL 052(603)2506	FAX 052(603)2507
営業所 北海道営業所	〒066-0062 北海道千歳市千代田町6丁目20番地	TEL 0123(25)8610	FAX 0123(25)8610
営業所 九州営業所	〒804-0001 福岡県北九州市戸畑区飛幡町2番2号	TEL 093(288)2102	FAX 093(288)2103
技術本部	〒105-0022 東京都港区海岸一丁目9番1号	TEL 03(6771)7550(代)	FAX 03(6771)7559
企画管理本部	〒105-0022 東京都港区海岸一丁目9番1号	TEL 03(6771)7550(代)	FAX 03(6771)7559

個人情報の取り扱いについて
 当社は、個人情報の保護の重要性を踏まえ、個人情報の取り扱いに関する「保護方針」および「個人情報の保護に関する法律」に基づく公表を当社ホームページに掲載しております。
<http://www.eco-tech.nipponsteel.com/>

組織

